

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 7年 6月 16日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 北葛城郡広陵町大字三吉1731番地1

氏 名 株式会社 山崎産業
代表取締役 山崎和英

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0745-55-6880

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社山崎産業
事業場の所在地	奈良県北葛城郡広陵町大字三吉1731番地1
計画期間	令和7年4月1日 ~ 令和8月3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	
③ 従業員数	14人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>【解体工事】 ガレキ類・コンクリート破片・アスファルト破片 ⇒再生処理業者に委託し、再生碎石として再資源化。 混合物 ⇒最終処分業者に委託し、埋立処分。 石綿含有廃棄物 ⇒最終処分業者に委託し、埋立処分。 廃プラスチック類 ⇒再生所為業者に委託し、再資源化。 木くず ⇒再生処理業者に委託し、再資源化。</p>

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役
↓
統括部長 (産業廃棄物処理責任者・産業廃棄物管理責任者)
↓
工事現場管理責任者 (産業管理物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（令和6年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合						
	排出量	804.99 t	97.708 t						
①現状	(これまでに実施した取組)								
	<ul style="list-style-type: none"> ・工法の改善 ・工法改善に関して社内教育の実施 								
②計画	【目標】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>産業廃棄物の種類</th><th>1. ガレキ類</th><th>2. 混合</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排出量</td><td>800 t</td><td>200 t</td></tr> </tbody> </table> <p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事予定により数量が増えるみこみはあるが、工法改善により産業廃棄物の減少に取組む。 			産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合	排出量	800 t	200 t
産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合							
排出量	800 t	200 t							

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体の実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体に取組む。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			
特に実施していない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
実施する予定はない			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
①現状	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
特に実施していない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
②計画	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組)			
実施する予定はない			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】		
産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
①現状 (これまでに実施した取組)		
特に実施していない		
【目標】		
産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
②計画 (今後実施する予定の取組)		
実施する予定はない		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】		
産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
全処理委託量	804.99 t	97.708 t
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
再生利用業者への処理委託量	804.99 t	97.708 t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
①現状 (これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。 ・最終処分量の低減に努める。 		

(第5面)

		【目標】	
産業廃棄物の種類		1. ガレキ類	2. 混合
全処理委託量		800 t	200 t
優良認定処理業者への 処理委託量		- t	- t
再生利用業者への 処理委託量		800 t	200 t
認定熱回収業者への 処理委託量		- t	- t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		- t	- t
(今後実施する予定の取組)		<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。 ・最終処分量の低減に努める。 	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役
 ↓
 統括部長 (産業廃棄物処理責任者・産業廃棄物管理責任者)
 ↓
 工事現場管理責任者 (産業管理物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（令和6年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	3. ガラス・陶磁器くず	4. 木くず	
	排出量	7.83 t	414.85 t	
(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	3. ガラス・陶磁器くず	4. 木くず	
②計画	排出量	20 t	800 t	
	(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> 工法の改善 工法改善に関して社内教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> 工事予定により数量が増えるみこみはあるが、工法改善により産業廃棄物の減少に取組む。 				

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体の実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体に取組む。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	3.ガラス・陶磁器くず	4.木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			
		特に実施していない	
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	3.ガラス・陶磁器くず	4.木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組)			
		実施する予定はない	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	3.ガラス・陶磁器くず	4.木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			
		特に実施していない	
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	3.ガラス・陶磁器くず	4.木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組)			
		実施する予定はない	

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（令和6年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	3.ガラス・陶磁器くず	4.木くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t	
(これまでに実施した取組)		特に実施していない		
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	3.ガラス・陶磁器くず	4.木くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t	
(今後実施する予定の取組)		実施する予定はない		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（令和6年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	3.ガラス・陶磁器くず	4.木くず	
	全処理委託量	7.83 t	414.85 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	
	再生利用業者への処理委託量	7.83 t	414.85 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	
(これまでに実施した取組)		<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。 ・最終処分量の低減に努める。 		

(第5面)

		【目標】			
		産業廃棄物の種類	3.ガラス・陶磁器くず	4.木くず	
②計画	全処理委託量	20 t	800 t		
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t		
	再生利用業者への処理委託量	20 t	800 t		
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t		
	(今後実施する予定の取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。 ・最終処分量の低減に努める。 			
※事務処理欄					

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役
 ↓
 統括部長 (産業廃棄物処理責任者・産業廃棄物管理責任者)
 ↓
 工事現場管理責任者 (産業管理物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（令和6年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック						
	排出量	37.68 t	0 t						
①現状	(これまでに実施した取組)								
	<ul style="list-style-type: none"> ・工法の改善 ・工法改善に関して社内教育の実施 								
②計画	【目標】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>産業廃棄物の種類</th> <th>5. 石膏ボード</th> <th>6. 廃プラスチック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排出量</td> <td>40 t</td> <td>10 t</td> </tr> </tbody> </table> (今後実施する予定の取組)			産業廃棄物の種類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック	排出量	40 t	10 t
産業廃棄物の種類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック							
排出量	40 t	10 t							
	<ul style="list-style-type: none"> ・工事予定により数量が増えるみこみはあるが、工法改善により産業廃棄物の減少に取組む。 								

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体の実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体に取組む。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
産業廃棄物の種類	5.石膏ボード	6.廃プラスチック	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	-t	-t	
①現状 (これまでに実施した取組) 特に実施していない			
②計画 (今後実施する予定の取組) 実施する予定はない			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
産業廃棄物の種類	5.石膏ボード	6.廃プラスチック	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	-t	-t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	-t	-t	
①現状 (これまでに実施した取組) 特に実施していない			
②計画 (今後実施する予定の取組) 実施する予定はない			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（令和6年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	5.石膏ボード	6.廃プラスチック	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	-	t
(これまでに実施した取組)		特に実施していない		
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	5.石膏ボード	6.廃プラスチック	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	-	t
(今後実施する予定の取組)		実施する予定はない		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（令和6年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	5.石膏ボード	6.廃プラスチック	
	全処理委託量	37.68 t	0	t
(これまでに実施した取組)		優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
• 可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。 • 最終処分量の低減に努める。				

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック
②計画	全処理委託量	40 t	10 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	
	再生利用業者への処理委託量	40 t	10 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	
	(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄				

- ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。
- ・最終処分量の低減に努める。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役
 ↓
 統括部長 (産業廃棄物処理責任者・産業廃棄物管理責任者)
 ↓
 工事現場管理責任者 (産業管理物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	7.燃え殻	8.汚泥
	排出量	20.72 t	0 t
①現状	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	7.燃え殻	8.汚泥
	排出量	50 t	10 t
②計画	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> 工法の改善 工法改善に関して社内教育の実施 		
<ul style="list-style-type: none"> 工事予定により数量が増えるみこみはあるが、工法改善により産業廃棄物の減少に取組む。 			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体の実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体に取組む。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】					
①現状	産業廃棄物の種類	7.燃え殻	8.汚泥		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t		
(これまでに実施した取組)					
特に実施していない					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	7.燃え殻	8.汚泥		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t		
(今後実施する予定の取組)					
実施する予定はない					

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】					
①現状	産業廃棄物の種類	7.燃え殻	8.汚泥		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t		
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t		
(これまでに実施した取組)					
特に実施していない					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	7.燃え殻	8.汚泥		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t		
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t		
(今後実施する予定の取組)					
実施する予定はない					

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（令和6年度）実績】				
①現状	産業廃棄物の種類	7.燃え殻	8.汚泥			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t			
(これまでに実施した取組)		特に実施していない				
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	7.燃え殻	8.汚泥			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t			
(今後実施する予定の取組)		実施する予定はない				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（令和6年度）実績】				
①現状	産業廃棄物の種類	7.燃え殻	8.汚泥			
	全処理委託量	20.72 t	0 t			
(これまでに実施した取組)		優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				
<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。 ・最終処分量の低減に努める。 						

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	7.燃え殻	8.汚泥
②計画	全処理委託量	50 t	10 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	
	再生利用業者への処理委託量	50 t	10 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	
	(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄				

- ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。
- ・最終処分量の低減に努める。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役
 ↓
 統括部長 (産業廃棄物処理責任者・産業廃棄物管理責任者)
 ↓
 工事現場管理責任者 (産業管理物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	排出量	0 t	0 t
①現状	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	排出量	50 t	30 t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> 工法の改善 工法改善に関して社内教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> 工事予定により数量が増えるみこみはあるが、工法改善により産業廃棄物の減少に取組む。 			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体の実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体に取組む。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			
特に実施していない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組)			
実施する予定はない			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			
特に実施していない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組)			
実施する予定はない			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			
特に実施していない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組)			
実施する予定はない			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	全処理委託量	0 t	0 t
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	
再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t	
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	
(これまでに実施した取組)			
・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。			
・最終処分量の低減に努める。			

		【目標】		
産業廃棄物の種類		9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片	
全処理委託量		50 t	30 t	
優良認定処理業者への処理委託量		- t	- t	
再生利用業者への処理委託量		50 t	30 t	
認定熱回収業者への処理委託量		- t	- t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		- t	- t	
(今後実施する予定の取組)		<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。 ・最終処分量の低減に努める。 		
※事務処理欄				

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役
 ↓
 統括部長 (産業廃棄物処理責任者・産業廃棄物管理責任者)
 ↓
 工事現場管理責任者 (産業管理物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（令和6年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯	
	排出量	62.228 t	0 t	
(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯	
②計画	排出量	50 t	0.5 t	
	(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> 工法の改善 工法改善に関して社内教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> 工事予定により数量が増えるみこみはあるが、工法改善により産業廃棄物の減少に取組む。 				

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体の実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体に取組む。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			
特に実施していない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
実施する予定はない			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
②計画	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
特に実施していない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組)			
実施する予定はない			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組)		特に実施していない	
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組)		実施する予定はない	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	全処理委託量	62.228 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への 処理委託量	62.228 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	- t	- t
(これまでに実施した取組)		<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。 ・最終処分量の低減に努める。 	

		【目標】		
産業廃棄物の種類		11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯	
全処理委託量		50 t	0.5	t
優良認定処理業者への 処理委託量		- t	-	t
再生利用業者への 処理委託量		50 t	0.5	t
認定熱回収業者への 処理委託量		- t	-	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		- t	-	t
(今後実施する予定の取組)		<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。 ・最終処分量の低減に努める。 		
※事務処理欄				